



# おにぎり通信

2021年10月23日(土曜) 四ツ谷おにぎり仲間

こんにちは！私たちは毎週土曜日に、四ツ谷、銀座、日比谷、秋葉原、日本橋、東京駅周辺で生活されている方々を訪問しているボランティアグループです。

40年前の1981年10月23日、雑誌「FOCUS」が創刊されました。写真週刊誌の先駆けです。当初は、有名写真家を使い芸術性の高い雑誌を目指し売上が伸びませんでした。が、ホテル・ニュージャパンの火災といった大事故の現場写真や、田中角栄の法廷写真隠し撮り、芸能人のスキャンダル記事などで注目を集めるようになりました。創刊3年目には発行200万部を記録、「フォーカスされる」という流行語までできました。しかしその後は、他の出版社からも写真週刊誌が次々と出る中で、FOCUSは硬めの路線を貫いたこともあって、次第に読者から飽きられて発行部数が減ってしまい、2001年には休刊に追い込まれました。FOCUSは、スクープを追い求めましたが、その路線で現在絶好調なのが「週刊文春」です。FOCUSも文春も、スクープが取れるのは、張り巡らされた情報網と地道な取材の積み重ねです。文章が主体の文春が60年以上続いている一方で、写真が中心のFOCUSは、20年で終わってしまいました。

福祉行動は、しばらくお休みします。

お困りの方は、おにぎりを配る時に、お声がけください。

病院や生活相談等で、福祉事務所に行くことを希望される方は、おにぎりをお渡しに伺った際に声がけ下さい。毎週土曜日の訪問活動の時に声がけ頂いた場合、翌月曜日に福祉事務所まで同行します。

中央区福祉事務所・中央区築地1-1-1 中央区役所4階


千代田区福祉事務所・千代田区九段南1-2-1 千代田区役所3階


## 【ノマド】

「ノマド」とは英語で、放牧民や放浪者、さすらいの民を指す言葉です。10数年前に起こったリーマンショックの際、日本では派遣切りが問題になりましたが、アメリカでは家を失って車で生活する人が増えました。この人たちは、仕事や居場所を求めて広いアメリカ国内を車で漂流する、いわば現代のノマドです。こうした人々を主役にした映画「ノマドランド」が、今年のアカデミー賞をとるなど話題となっており、ノマドたちの生き方に、あらためて注目が集まっています。

この現代版ノマドの車は、生活用品から食料、寝る場所まで、あらゆるものを載せる必要があるため、キャンピングカーや、長さが6メートルもある大きめのバン、小型のトラックやバスなど、大きなものになります。日本だと持て余してしましますが、道が広く、土地がふんだんにあるアメリカでは、あまり問題になりません。働き場所として多いのが、商品を仕分けする倉庫や、大型のスーパー、国立公園のキャンプ場といったところです。いずれも巨大な駐車場があり、大きな車を長く泊めていられますが、低賃金のきつい仕事です。

こうしたノマドは、ほぼ全員が白人です。黒人がノマド的な生活を送るのは難しいのです。アメリカでは、白人の警察官による、黒人への暴力や差別的な取り扱いが大きな問題となっています。家を持たずに車で寝泊まりしていると、どうしても警察や周りの住民との間で問題が起きてしまう可能性があり、ただでさえ不当な扱いを受けやすい黒人が、こうした生活をするのは危険すぎるのです。ノマドには、格差と人種差別というアメリカが抱える問題が詰まっています。

 おにぎりを包むラップや読み終わった通信は、放置せずゴミ箱へ

 おにぎりは、お1人1個で、その日のうちに召し上り下さい



よつや なかま ちよだくこうじまち せい きょうかい  
四ツ谷おにぎり仲間 千代田区麴町6-5-1 聖イグナチオ教会  
れんらくさき れんらくかのうじかん まいしゅうどうようびごご じ  
連絡先 080-7967-8672 (連絡可能時間 毎週土曜日午後3時~6時)